

仕 様 書

1 件名

令和 7 年度から令和 10 年度までにおける大阪はびきの医療センターで使用する電気の調達に係る単価契約

2 概要

(1) 対象建物 大阪はびきの医療センター

(2) 需要場所 大阪府羽曳野市はびきの三丁目 7 番 1 号

(3) 業種及び用途 病院

3 仕様

(1) 調達期間及び計量期間

調達期間

令和 7 年 11 月 1 日 0 時から令和 10 年 10 月 31 日 24 時までとする。

計量期間

毎月 1 日の 0 時から当該月の最終日の 24 時までの期間

(2) 電気供給条件

○電気方式 交流 3 相 3 線式

○標準電圧 20,000 V

○計量電圧 20,000 V

○標準周波数 60 Hz

○受電方式 常用・予備 2 回線受電

○発電設備 常用自家発電装置 400 kW×1 台

非常用自家発電装置 1,500 kVA×1 台

(3) 契約電力、予定使用電力量等 (別紙 1-1 及び 1-2 参照)

(大阪はびきの医療センターの実績電力量・最大需要電力は、別紙 2-1 及び 2-2 参照)

① 契約電力 (常時電力)

1,960 kW

(契約上使用できる最大電力をいい、30 分最大需要電力計により計量される値がこれを超えないものとする。)

② 契約電力 (予備電力)

1,960 kW

(予備電線路については、常用供給設備等の補修又は事故により生じた不足電力の補給にあてため、常時利用変電所から常時利用と同位の電圧で受電する。)

③ 契約電力（自家発補給電力）

400 kW

（常用自家発電設備の検査、補修または事故により生じた不足電力等の補給に充てるため受電する）

④ 予定使用電力量 24,184,794kWh

（令和7年11月1日から令和10年10月31日までの使用量見込み）

ただし、実際に契約期間中に使用される電力量は、この値を上回り、又は下回ることができるものとする。

（4）需給地点

需要場所における大阪はびきの医療センターの特高受電室内の一般電気事業者の地中引込線立上り電纜終端箱（2箇所）とする。

（5）電気工作物の財産分界点

上記と同じ接続点とする。ただし、取引用計量装置は供給者の所有とする。

（6）保安上の責任分界点

上記と同じ接続点とする。ただし、取引用計量装置は供給者の所有とする。

（7）料金制度

料金制度は、基本料金と電力量料金に基づくものとするが、年間の引取電力量を設定し、又はこれに類する条件を付することは禁ずる。

（8）力率

① 受注者は契約期間において、その月の平均力率により、力率割引又は割増しを行うものとする。なお、力率割引および力率割増しを行う場合は、大阪府を供給区域とする一般送配電事業者の供給条件等の規定によるものとする。

② 力率は、その月の午前8時から午後10時までの時間における平均力率とする。単位を%とし、小数点以下第1位を四捨五入する。（瞬間力率が進み力率となる場合には、その瞬間力率は100%とする。）

平均力率の算定式は次のとおりとする。

$$\text{平均力率(パーセント)} = \frac{\text{有効電力量}}{\sqrt{(\text{有効電力量})^2 + (\text{無効電力量})^2}} \times 100$$

③ 力率割引又は力率割増しは、基本料金に以下の計算式により得られた値（以下「力率割引又は割増し値」という。）を乗じることにより行うものとする。なお、まったく電気を使用しない場合、その力率は85%とする。

$$\text{力率割引又は割増し値} = 1.85 - \text{力率}/100$$

④ 契約期間における予定平均力率は100%とする。

（入札時の積算においても力率100%とする。）

(9) 燃料費調整及び市場価格調整

- ① 各月の燃料費調整額及び市場価格調整額の算定方法については、公告日時点で適用されている当該地域を管轄する旧一般電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）に準ずるものとする。
- ② 入札価格の算定に当たっては、燃料費調整は考慮しないこと。

(10) 再生可能エネルギー発電促進賦課金

- ① 再生可能エネルギー発電促進賦課金は、再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法（平成 23 年法律第 108 号）によるものとする。
- ② 入札価格の算定に当たっては、再生可能エネルギー発電促進賦課金は考慮しないこと。

(11) 料金の算定

料金の算定は 1 月（前月の計量から当月の計量までの期間をいう。）の契約電力及び使用電力量に基づき次の計算方法で行う。

電気料金＝基本料金＋電力量料金＋再生可能エネルギー発電促進賦課金

基本料金、電力量料金、燃料費調整額並びに再生可能エネルギー発電促進賦課金の算定は次のとおり。

基本料金＝常時電力基本料金単価×契約電力×力率割引又は割増し額

＋予備電力基本料金単価×契約電力＋自家発補給基本料金単価×料金対象電力

電力量料金＝電力量料金単価×使用電力量＋燃料費調整額＋市場価格調整額

燃料費調整額＝燃料費調整単価×使用電力量

再生可能エネルギー発電促進賦課金＝再生可能エネルギー発電促進賦課金単価×使用電力量

(12) 請求書について

請求書には、契約電力、使用電力量、電気料金を記載するものとする。（計算内訳書としての作成も可とする。）

(13) 支払方法

支払方法は受注者の指定する銀行口座への振り込み、発注者の指定する銀行口座からの引き落とし、又は納付書によることとする。

(14) その他

契約書、本仕様書及び質疑・回答書に記載なき事項については、大阪府を供給区域とする一般送配電事業者の供給条件等を参考に双方協議の上で決定するものとする。

4. その他

受注者は、使用電力量について、発注者が必要とする情報を、Web からのダウンロード等により、常時提供すること。